

現代家相の検証

3番 穴澤 弓
15番 菅原 健

<目的>

家相とは、古くから現代に至るまで今もなを存在するものである。しかし、現在と昔の住宅事情はかなりの変化を遂げている。家相の考えも住宅事情の変化とともに変わってきていると考える。家相には非科学的なもの（迷信といわれる部分）と建築学的に十分通用する真理を含んでいるものがあると考え。そこで本研究は現代家相における住宅の方位を中心とした吉凶について、家相に関する文献調査から検討を行うとともに、家相に対する意識と、住宅メーカーにおける家相への適合度を明らかにし、現代の家相事情を検証した。

<方法>

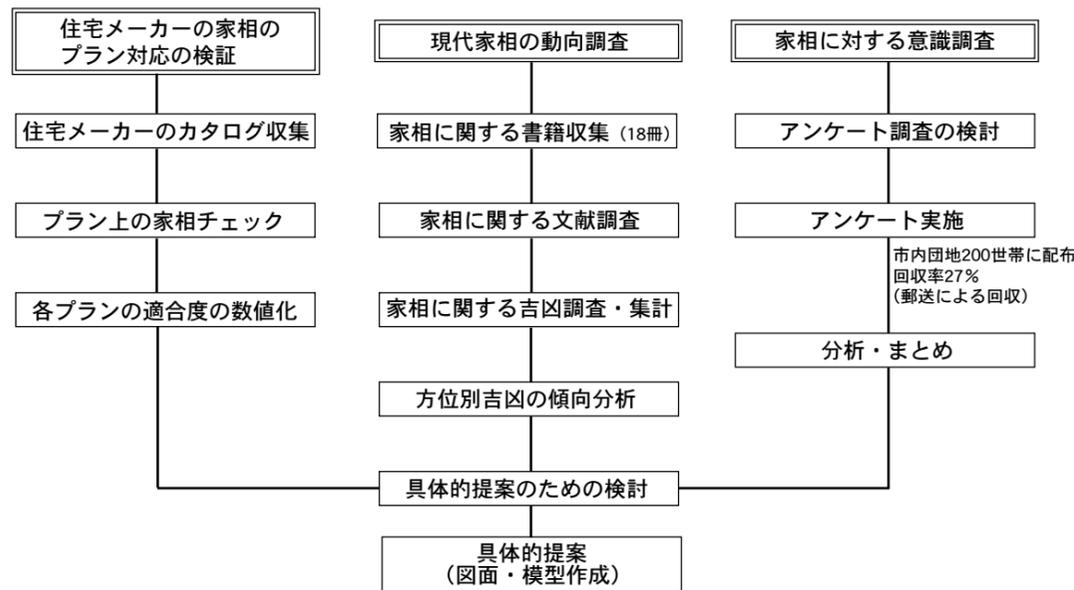


図1 研究のフローチャート

<結果>

家相に対する意識調査（回答54件）では、47%の人が家相に興味を持っていると答え、30%の人が何らかの方法で家相を取り入れていると答えた。また、住宅展示場の複数の営業マンは、家相に関する知識は営業上必要であると述べており、家相は住まいを設計する際に無視できないものだと言えそうである。

家相に関する書籍（18冊）を調査した結果、部屋などの方位別吉凶にさほどの大差はなかった。書籍に記載されていた方位別吉凶を数値化し、平均値を出した(表2)その結果を見ると各部屋の最も高い吉相は子供部屋(男)の東を除けば南東に集中している。また鬼門とされる北東、裏鬼門とされる南西には凶相の部屋（主として水回りの空間）が集中した。トイレについては、どの方位でも吉凶度は低かった。次にこの吉凶度を基に住宅メーカーのプラン（70プラン）の家相への適合度をチェックした(表3)。その結果、各住宅メーカーの適合度は平均で2.92と低く、最高値でも3.33であった。また、最低値でも2.30と低い値を示した。このように適合度は相対的に見て低いものとなった。次に、これらを通して家相の吉凶度を優先した場合のプランを考えると図2のようになり吉凶度は3.60を得た。

表1 家相に関するアンケート調査の結果

| 回答者の性別 | 回答者の年代 | 家相に興味があるか？ |
|--------------------------------|--|--|
| 男性 30% 女性 70% | 30代 17% 40代 17% 50代 38% 60代 17% 70代 4% 80代 2% | 大変ある 11% 少しある 36% ない 53% |
| 回答者の出身 | | 家相を取り入れているか？ |
| 会津 68% 会津以外の県内 8% 県外 23% | | 取り入れている 2% 多少取り入れている 28% 取り入れていない 32% 分からない 38% |

表2 家相に関する書籍の吉凶度（各数値は 吉凶数値/出現数）

| 種類 / 方位 | 北 | 北東 | 東 | 南東 | 南 | 南西 | 西 | 北西 | 中心 |
|------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1 玄関 | 1.86 | 1.73 | 4.10 | 4.73 | 3.91 | 1.70 | 2.83 | 3.33 | 1.00 |
| 2 トイレ | 1.83 | 1.27 | 2.23 | 2.43 | 1.70 | 1.44 | 1.92 | 2.36 | 1.15 |
| 3 台所 | 1.70 | 1.85 | 4.18 | 4.27 | 2.10 | 1.30 | 1.78 | 2.80 | 1.33 |
| 4 浴室 | 2.11 | 1.46 | 3.75 | 3.80 | 2.22 | 1.55 | 2.11 | 2.80 | 1.17 |
| 5 洗面室 | 2.00 | 1.67 | 3.00 | 4.00 | 1.00 | 1.67 | 2.00 | 3.00 | 1.00 |
| 6 ダイニング | 1.00 | 2.00 | 4.33 | 4.50 | 4.00 | 2.00 | 2.50 | 2.50 | 2.00 |
| 7 リビング | 2.67 | 2.75 | 4.40 | 4.88 | 4.57 | 3.00 | 4.00 | 4.00 | 3.75 |
| 8 寝室 | 4.00 | 2.88 | 4.00 | 4.25 | 2.43 | 3.89 | 3.67 | 3.82 | 3.00 |
| 9 子供部屋(男) | 4.00 | 2.78 | 4.46 | 4.36 | 3.18 | 2.30 | 2.29 | 2.67 | 2.25 |
| 10 子供部屋(女) | 4.00 | 2.86 | 4.25 | 4.40 | 2.75 | 2.43 | 2.40 | 2.33 | 2.25 |
| 11 老人室 | 2.33 | 3.60 | 3.75 | 3.80 | 2.40 | 3.80 | 3.00 | 3.33 | - |

5:大吉 4~5未満:吉 3~4未満:どちらでもない 2~3未満:凶
1~2未満:大凶

表3 住宅メーカー家相適合度

| | 最高値 | 最低値 | 平均値 |
|-----|----------|-------|-------|
| A社 | 3.286 | 2.789 | 2.989 |
| B社 | 2.882 | 2.882 | 2.882 |
| S社 | 2.919 | 2.434 | 2.669 |
| D社* | 3.333 | 2.914 | 3.101 |
| H社 | 3.028 | 2.895 | 2.961 |
| M社 | 3.286 | 2.300 | 2.920 |
| | 最高値 (D社) | | 3.333 |
| | 最低値 (M社) | | 2.300 |
| | 平均値 | | 2.920 |



1階平面図

2階平面図

図2 家相の吉凶度を優先した場合の住宅プラン例

<考察>

書籍を読んでいて理解の出来るものもあればそうでないものがある。家相は自然現象の親密性と不可思議さを恐れる心理とが本能的に結びついたものであり、科学的に十分説明できないものも多く含まれている。仮に吉凶度の高い数値の部屋を合計しても4.0以下の数値となり吉相の住まいを考えることは不可能と判明した。住宅メーカーにおいても家相への対応は主体的なものでなく、施主の意向に対応しているものが実情である。ここでは、家相の吉凶度を優先した場合の住宅プランを提案し一定の効果が得られたと考えるが、施主の様々なニーズを満足させる結果とはなっていない。全ての部屋を吉相にしようとするのとどこかに無理が生じてしまう。家相を信じる人も信じない人もよりよい住まいに住みたいと思うのは同じであり、家相の良い側面を部分的に取り入れることにより精神的安堵感を得ることが重要であると考える。